

6年

おおたの
未来づくり

『歌の力で西六郷を元気にしよう』

単元のめあて

○西六郷少年少女合唱団の魅力を地域に広げる活動を通して、学校の伝統を、今後につなげていこうとする意欲・態度を養う。

○課題を解決する取組を考え、社会をよくしようと行動する態度を養う。

創造的な資質・能力を育成するための手立て

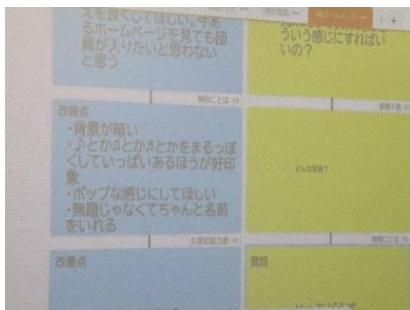
授業パートナーとの連携

「西六郷少年少女合唱団」の指導者と連携し、合唱団の依頼を受けて宣伝活動を考える学習を展開していく。依頼者とやり取りを繰り返す中で、一方的な思いだけでなく、他者を配慮するコミュニケーション力を養っていく。



学習サイクルや振り返りの工夫

KJ 法的手法を用いてアイデアをグループ化して整理し、目的意識をもちながらよりよい意見や考えを精選していく。自分たちで考えた意見をまとめる→互いにアドバイスし合う→修正→提案を繰り返す。学習サイクルを構成することで見通しをもって学習を進めていく。



ICTの活用

「Google フォーム」でアンケートを行い、集計・傾向を一目で確かめることができるという ICT 機器の便利さに気付かせる。動画編集で「アドビエクスペレス」を使用し、相手が見やすく分かりやすいという視点をもたせて取り組ませる。



成果と課題

○児童の「こうしたい」という思いを教師が全体に共有することで、活動の幅が広がった。動画のサムネイルを探して、よいところを取り入れようとするなど意欲的に宣伝活動を考えていた。

●ブレインストーミングは「質より量」と言われるように、アイデアの数も重要である。アイデアを出す時間と、サイト等で調べる時間は分けた方が、取り組むべきことがはっきりした。